

KI SE KI

東京都立産業技術高等専門学校
荒川キャンパス後援会 広報誌

2019年1月 発行

輝汐 22号



高専祭・親も楽しむガイド

観よう! → ●
 聴こう! → ●
 学ぼう! → ●
 作ろう! → ●
 出会おう! → ●
 遊ぼう! → ●
 味わおう! → ●
 参加しよう! → ●

医療福祉工学コース



脚の代わりに手を使う
 運転装置のドライビング・
 シミュレーター体験



鉄道ジオラマ

ベストクリエイティブ賞を受賞した鉄道模型。精密さに見惚れます



宇宙研

下町(の高専)から宇宙へ。人工衛星の壮大な夢!



NHKから取材も入った注目のピタゴラスイッチ。成功率は…、今後の課題です



ロボット研究同好会

高専ロボコン出場機(実機)を操作させてもらえます。ペットボトルがピョンと飛んで台の上に立つんです!

人力飛行機研究部



鳥人間で湖上を舞った「彩雲」が体育館に出現!カメラに収めきれない大きさです

自転車部



自己スピードの限界に挑もう!

お菓子がもらえる医療福祉機器体験



NHK朝ドラに登場したマニオンやロボットハンドの滑らかな動きが見られます



おしゃれな看板。中ではジャズを演奏

ワンダーフォーゲル部



山男のフル装備70kgに挑戦。重くて立てない…

生け花



食堂前の通路が雅な空間に



いくらで売れるかな? 前々日にワイワイみんなで値札付け

整理券配布。近隣の方も楽しみに並んでください

28日(日)12:30開場
 さあ売ろぞ! お〜!!

バザー



お似合いですよ〜

詰め放題よ! 迷ったら買ってね〜!

後援会では毎年協力を募り、みなさまにご提供いただいた品物を販売しています。収益金は学生活動の支援に使われます。



売り子さんたちの手腕か!? 売り上げは去年よりUP↑



たった一枚の正方形から



お茶室「聴夕庵」にて。茶道部が正しい作法でおもてなしてくれます



村井宗二郎先生

なかなかの腕前 民研ライブ 少人数で聴くのがもったいない



輪ゴム銃の弾道を読み、よく狙って当てよう。…報酬はお菓子だ



愛すべき中二病たちの世界観を堪能!

メディ研



とんぼ玉

伝統工芸とんぼ玉作り。ガラスの繊細な変化に注目!



ジェスチャー伝言ゲーム 見ているほうがもどかしい



利き茶 わかるかな? ペットボトルのお茶の味



卵をつぶす名物実験。卵って案外強いんです!



材料力学実験 たまごに乗ろう



「展示の見どころは…?」分解中のエンジンです(ｷｯ)



七宝焼き

世界に一つのオリジナルアクセサリが自作できます



エコラン完走!

間近で見ると車体の薄さにびっくり!

高専祭実行委員長
 航空宇宙工学コース4年 近藤 有馬くん

高専祭の準備は5月から始めました。高専祭当日まで約6か月間準備をし続けて無事、高専祭を行うことができました。高専祭を行えたのは当然自分だけでは無理なので、高専祭実行委員の学生たちや先生方や事務の方々のおかげでした。



みんな似合い過ぎ〜。女装コンテスト



優勝した「みさこ」さんはリアルな女子感たっぷり!

海外体験プログラム IEP 発表会

参加の1〜3年生が原稿を持たず一人3分間英語でプレゼン!



迎々しく言葉を選ぶ発表から、身振り手振りの楽しげな発表まで。緊張した様子ながら、どの学生も自信に輝く目が印象的でした

シンガポール協定校との交流プログラム。GCP 発表会



学生ならではの切り口や発想に感心。交流先からの暖かいメッセージにホロリ

子どもが卒業しても親はまだ楽しんでます。後援会 OB カフェ



子どもが卒業しても親はまだ楽しんでます。後援会 OB カフェ



安くてボリューム。食後でも別腹ですね!



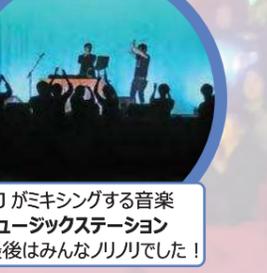
新人も息の合った演奏 吹奏楽部



演劇愛好会 男ばかり(?)の青春コメディ



危ないセリフ連発に場内は爆笑!



DJがミキシングする音楽 ミュージックステーション 最後はみんなリリリでした!

第54回高専祭

2018年10月27日(土)・28日(日)

ゴール

鳥人間コンテスト・ロボットコンテスト

鳥人間コンテスト

毎年、琵琶湖のほとり・松原水泳場にて開催される鳥人間コンテスト。今年で41回目を迎える今大会は2018年7月28日(土)、私たちの記憶に残る素晴らしいコンテストとなりました。我が校からの参加「都立産技高専 Team ЯTR」は、16回目の出場をはたすことができました。人力飛行機研究部員たちの夢と希望が詰まった機体の名は「彩雲」。今年パイロットを務めたのは、4年生・岩井香野子さん。この大役にも、お父さまの応援という心強い援護と部員たち皆の思いを込めてコックピット・フレームを握りました。娘の勇敢な姿を案じ、見守るお父さまの背中からは、とても温かな「親子愛」を感じ取れました。今年は台風の影響を受けましたが、勇気と感動を私たち観客に与えてくれたのは言うまでもありません。

[心は一つ。大空に向かって羽ばたけ!]



1年間、夢と希望をのせ、丹精こめて「彩雲」を作り上げた人力飛行機部員たちの姿はまさに「小さな職人」。



「向上心ある部員たちとプラットホームに立ち、パイロットとして関わることができ、誇りに思います。」と岩井さん。一緒に写るのは、部長の4年生・山本竜平くん。

ロボットコンテスト

今年のテーマは「Bottle-Flip Cafe(ボトルフリップ・カフェ)」。ボトルフリップとは、ペットボトルを放り投げてテーブルに立たせるといふもので、若者の間でちょっとしたブームになっています。地区大会前の2018年9月22日(土)、荒川キャンパスにてデモンストレーションが行われ、保護者の方々や先輩からの叱咤激励に、さらに完成度を上げようと気を引き締めました。2018年10月14日(日) 関東甲信越地区大会には、我が校からAチームとBチームが出場しました。Aチーム「風神雷神」は、ロボットの不調に泣きましたが、Bチーム「天才 bottle 学者」は、順調に勝ち進みました。準決勝では、全テーブルにボトルを立てるVゴールに成功し、いよいよ決勝へ。決勝では、ラスト3秒でVゴールシュートが決まらず、惜しくも優勝を逃しましたが、審査員推薦により全国大会への出場が決まりました。2018年11月25日(日)、両国国技館での全国大会、応援団の声援にも力が入ります。地区大会とは大きく異なる空気の中、操作する学生たちに独特の緊張感がのしかかります。競技本番では、人とロボットの調和に苦戦し、本来の実力を発揮できず、残念ながら一回戦で敗退となりました。しかし、この大会で学んだことは多く、これを糧に来年への闘志が湧いたことに違いありません。

Aチーム〈風神雷神〉



提灯の「雷神」部分には、ボトル発射の動力源となる圧縮空気を充填するエアータンクを搭載。地区大会での健闘を称えます。

Bチーム〈天才 bottle 学者〉



勝利を願う大応援団



ロボットの動きに一喜一憂。活躍した場面では、大歓声があがります。



いざ戦いへ。力を出し切れ!
ロボットの操縦に全神経を注ぎ、「思い通りに動いてくれ!」と願います。最後のインタビュー、選手たちにもようやく安堵の表情が。

World Robot Summitにてロボット学会賞を受賞!

経済産業省とNEDOが主催するWRS(WORLD ROBOT SUMMIT)が2018年10月17日(水)~10月21日(日)、東京ビッグサイトで開催されました。ホームロボットチャレンジ部門において、見事3位に入賞し、ロボット学会賞も受賞しました。

私たちはホームロボット部門に出場し、ロボット学会賞をいただきました。WRSという名誉ある大会で賞をとれたことは嬉しいですし、何より素晴らしいチームメンバーと一緒にロボット製作ができたことを誇りに思います。 R5 佐藤陽威くん



全国大会 団体戦 ベスト8!!



将 棋 同 好 会

第25回・全国高等専門学校将棋大会が2018年8月22日(水)~24日(金)の3日間、茨城県ひたちなか市のワークプラザ勝田で開催され、ベスト8という活躍を収めることができました。また、今年度後援会では、対局時計と高専大会出場のための交通費、宿泊費を補助しています。

今回の団体戦ではベスト8の結果を残す事ができました。ですが、初参加のメンバーも多くあまり慣れていなかったりと、改善点も多く見つけることができたので、活動内容を一度見直し来年の大会ではベスト4を目標として活動していこうと思います!

柔 道 部

見事! 柔道部が輝かしい成績を収めました。2018年7月14日(土)に行われた関東信越地区大会で4年・五来誠くんが90kg 超級で3位に、3年・鈴木愛美さんが48kg 級で1位となりました。それを経て2018年8月25日(土)・26日(日)大分県立総合体育館で開催された第53回・全国高等専門学校体育大会柔道競技では、鈴木さんが見事48kg 級で優勝し、日本一になりました。荒川キャンパス柔道部は、部員数が十数名と小規模でありながら、日々練習で汗を流している文武両道の学生たちです。



柔道女子 全国大会 優勝!!

入学時は全くの素人でしたが、今年の関東信越大会では三位に入賞できました。これも三年間仲間と共に鍛錬を積み重ね、皆の声援を糧に、本番で十二分に力を発揮できた結果だと思えます。来年は、自分の技術を後輩に教えつつ、より上位を目指し、全国大会への出場を狙います。R4 五来誠くん

柔道を始めてまだ1年ですが、全国大会優勝という大きな結果を残すことができました。これもひとえに顧問の先生の熱心なご指導、仲間の応援があったからです。連覇に向け、勉強、部活動ともにこれからも頑張りたいです。 T3 鈴木愛美さん



柔道男子 地区大会3位!!



ダ ンス 同 好 会

2018年10月27日(土)、高専祭においてダンス同好会のダンスショーが開催されました。可憐な高専女子たちがたくさん素晴らしいダンスを披露してくれました。会場は、ペンライトが光り、熱気に包まれた発表会となりました。また、今年度後援会では、ビデオカメラ購入費用の補助など、ダンス同好会の活動をバックアップしています。

私たちダンス同好会は、2015年にダンス愛好会として設立しました。2016年から、高専祭での汐梨ホールを会場とした発表会を開催しており、今年で3回目の発表を迎えることが出来ました。現在、女子部員全12名で楽しく活動しております!!



校外研修・校外学習

我が校では2年生以降、それぞれの専門分野に沿った工場見学があります。2年生、3年生は、この他にクラス内の親睦を深める目的もあり、各コース2018年10月11日(木)に、学年全体2018年11月7日(水)と校外学習を行いました。5年生は、2018年10月11日(木)、10月17日(水)にそれぞれ実施されました。4年生は、2018年11月6日(火)～8日(木)の2泊3日の宿泊を伴い、就職活動を目前に控え身の引き締まる研修となりました。学年、コースによってはスーツを着用し、これから社会人になるための貴重な経験を積む場でもありました。

2年生 [東京ディズニーランド]



決めポーズに弾ける笑顔。カメラ目線でハイ、チーズ。



偶然居合わせたキャラクターとの記念撮影。いい思い出になります。

初めて校外学習を経験する2年生にとって、友人と交流をもつことも大切な学びのひとつ。東京ディズニーランドということもあり、皆の顔には溢れる笑みが、やがて仲間同士との活発なコミュニケーションも自然と生まれます。日々の学校生活、高専祭や研修など、たくさんの積み重ねにより、4年間、互いに切磋琢磨しながら活躍してほしいと思います。

3年生 [劇団四季 キャッツ]



日頃、あまり触れることのない学生も多くいたのではないのでしょうか。舞台鑑賞が趣味の方々に大変人気のある劇団四季「キャッツ」を観劇しました。多く寄せられた感想に「劇団四季のほかの演目も見てみたい」、「海外の作品も見てみたい」など、新たな未知の世界に興味の幅も広がり、人として一回りも二回りも成長する経験となったことでしょう。

話題の作品にワクワク！



これから始まるストーリー、彼らの心にどのように響くのでしょうか。

学年・コース別スケジュール



訪問先では、緊張した面持ちの4年生。休息には気心の知れた仲間たちとの食事を楽しまします。

学年	コース	見学先
2年生	情報通信工学コース	パナソニックセンター東京(現地解散後、昼食(各自))
	ロボット工学コース	昼食(各自) → 株式会社 牧野フライス製作所 厚木事業所
	航空宇宙工学コース	国立科学博物館筑波実験植物園 → 筑波宇宙センター → 昼食(「つくばクレオスクエア」で各自) → 産業技術総合研究所サイエンス・スクエアつくば → 産業技術総合研究所地質標本館
	医療福祉工学コース	レンゴー 株式会社 八潮工場 → 昼食(各自) → 株式会社 モリタ東京製作所
	2年生全員	東京ディズニーランド
3年生	情報通信工学コース	第45回・国際福祉機器展(途中、昼食(各自))
	ロボット工学コース	鉄道博物館(途中、昼食(各自))
	航空宇宙工学コース	JALエンジニアリングエンジン整備センター → 昼食(各自持参) → JALエンジニアリング 成田部品整備センター → JALエンジニアリング 成田航空機整備センター
	医療福祉工学コース	GEヘルスケア・ジャパン 日野本社工場(昼食、学校から持込) → 株式会社 川島製作所
	3年生全員	劇団四季 ミュージカル「キャッツ」
4年生	情報通信工学コース	1日目 昼食(新幹線車内) → パナソニックスマートファクトリーソリューションズ 株式会社、パナソニックミュージアム → 夕食(ホテル)
		2日目 朝食(ホテル) → 自由行動 → 昼食(各自) → 自由行動 → 夕食(ホテル)
		3日目 朝食(ホテル) → パナソニック神戸工場 → 昼食(車内) → 理化学研究所神戸キャンパス
	ロボット工学コース	1日目 昼食(各自) → オリオンハッピーパーク → 海洋博公園・美ら海水族館 → 夕食(ホテル)
		2日目 朝食(ホテル) → 自由行動 → 昼食(各自) → 自由行動 → 夕食(ホテル)
		3日目 朝食(ホテル) → 自由行動 → 昼食(各自) → 那覇空港 → ヤマト運輸サザンゲート
	航空宇宙工学コース	1日目 昼食(各自) → 三菱重工名古屋航空宇宙システム製作所(大江工場) → 三菱重工総合研究所 → 夕食(ホテル)
		2日目 朝食(ホテル) → 三菱重工MRJミュージアム → あいち航空ミュージアム → ホテル → 自由行動 → 昼食(各自) → 自由行動 → 夕食(ホテル)
		3日目 朝食(ホテル) → セントレア空港滑走路ツアー → 昼食(各自) → JAL整備施設
	医療福祉工学コース	1日目 昼食(各自) → モリタ製作所 → 夕食(ホテル)
2日目 朝食(ホテル) → オムロン京都太陽 → 昼食(各自) → 川村義肢大東工場 → 夕食(ホテル)		
3日目 朝食(ホテル) → 自由行動(昼食各自)		
5年生	情報通信工学コース	実施しない
	ロボット工学コース	Japan Robot Week 2018
	航空宇宙工学コース	宇宙航空研究開発機構 相模原キャンパス
	医療福祉工学コース	第45回・国際福祉機器展(途中、昼食(各自))

校外研修・校外学習

4年生は、コースごとにさまざまな企業を訪問させていただきました。近い将来、研修で学んだような専門性の高い分野で活躍するであろう学生たちにとって、説明の一つ一つが大変貴重なものとなりました。真剣な眼差しで研修に取り組む姿勢がみてとれました。

情報通信工学コース

パナソニック株式会社は、言わずと知れた大手総合電機メーカーです。今年で創業100年を迎え、大変歴史のある企業でもあります。その開発現場や生産ラインに圧倒され、みな見入っていました。

理化学研究所 神戸キャンパスでは、さまざまな分野のテクノロジー開発を推進しています。果てしなく並ぶスーパーコンピューター「京」の運用を担っている日本の中枢と言えます。

[パナソニック神戸工場]

[理化学研究所神戸キャンパス]



ロボット工学コース

オリオンハッピーパークは、沖縄観光の人気スポットとなっています。沖縄を代表するオリオンビールが出来上がるまでの工程を見学し、ジャスミン茶の一種である「さんぴん茶」を試飲しました。

ヤマト運輸サザンゲートは、アジアの物流拠点として誕生しました。那覇空港に併設されており、秒単位で稼働する合理的なシステムにより国際競争力の強化につながっています。

[オリオンハッピーパーク]



航空宇宙工学コース

造船、交通インフラ、航空宇宙開発、さまざまな分野の事業を手がける三菱重工。関連施設であるMRJミュージアムでは、小型旅客機の実物大エンジンの展示や最終組立工程の様子を見学しました。

あいち航空ミュージアムの見学では、多種多様な飛行機の展示に魅了されていました。

JAL 整備施設での滑走路から飛び立つ飛行機の眺めは、迫力のあるものでした。

[三菱重工 MRJ ミュージアム]

[セントレア空港滑走路ツアー]



医療福祉工学コース

歯科・医療器具の製造販売をするモリタ製作所。品質にも定評があり、学ぶことが多くありました。

オムロン京都太陽は、産業機械で使用する製品を主に、その生産ラインに多くの障害者の方を起用しています。誰もが個性と能力を發揮できる現場に感銘を受けました。

川村義肢大東工場では、お客様のニーズを的確に捉える大切さを知りました。

[オムロン京都太陽 株式会社]



後援会

JAL工場見学ツアー



飛行機を誘導するマーシャラーの仕事疑似体験。



間近に見る飛行機に感動！

2018年10月7日(日)秋晴れの日、荒川キャンパス後援会行事推進委員会企画のJAL SKY MUSEUM(日本航空羽田整備工場)見学会が開催されました。教室でスライドを見ながら、羽田空港の概要や飛行機の飛ぶ原理などを学び、休憩時間には、展示エリアの自由見学。飛行機を間近でじっくり見たことがない方が多く、メインイベントの格納庫見学では、その大きさと美しさに感動されていました。今回の応募で集まった15人は、約1時間40分の短い体験を満喫している様子でした。このツアーにより飛行機や空港の大ファンになった方もいたのではないのでしょうか。我が校を卒業した子どもたちが、活躍していると思うととても誇らしいです。

クラス別懇親会(茶話会)



いろいろ聞きたい、私も話したい！

「こんにちは」と気さくに話しかける方や初めて参加される方まで。時が進むにつれて話が弾んでいきます。徐々にうち解け、時間はあっという間に過ぎていきました。

2018年10月20日(土)、今年度2回目となる茶話会が開催されました。夏休みの過ごし方、学校生活や部活、バイトのことなど、限られた時間の中で活発な情報交換がなされていました。参加された保護者の方からは『学校での様子を子供が話さないので参加してよかった』と嬉しいお言葉もいただきました。終始アットホームな雰囲気、会話も弾んでいました。



メモを取る方もチラホラ。

後援会合同会議



2018年8月25日(土)、荒川キャンパスにて品川キャンパス後援会との合同会議が行われました。この会議は、各キャンパスのさまざまな情報共有や交流を目的に年1回行われています。当日は、各後援会の運営方法や専門委員会について多くの質問が出され、活発な意見交換の場となりました。運営内容など参考になる情報が得られ、大変有意義な会議となりました。



荒川キャンパス後援会 会長
和田 貴博



こんにちは、後援会の和田でございます。30年度も同好会助成、鳥コン、ロボコン、未来工房ジュニア、関信越剣道大会、学生食堂への支援など様々な学生生活活動の応援をして参りました。収益金を学生の応援に活かす10月開催のバザーでは¥119,650の売上げとなり、昨年度を上回る結果となりました事、改めまして保護者の皆様、関係者の皆様に厚く御礼を申し上げます。

[編集後記]

今号は、夏休み以降の学生生活が充実している期間に取材を行いました。課外活動や各コースでの特色ある活動のほんの一部ではありますが、高専生活を垣間見ていただけたでしょうか。今後も会員のみなさまに、後援会活動や学生生活の様子をお届けしていけたらと思っております。輝汐22号を発行するにあたり、ご協力をいただきましたみなさまに感謝し、お礼を申し上げます。ありがとうございます。

東京都立産業技術高等専門学校 荒川キャンパス後援会

☎116-0003 東京都荒川区南千住8-17-1

<http://tmcit-supporters.org/>

✉後援会への問い合わせ

(月・木・金 10:00 ~ 15:00)

kouenkai@metro-cit.ac.jp ☎03-3805-2558

